

実施計画No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費(円)	臨時交付金充当額(円)	事業効果(実績)	担当課電話番号
1	防災活動支援事業	① 災害時に避難所となる施設に資材等を整備し、公共的空間での感染拡大を防止する。 ② 避難所の衛生環境を保つための備蓄資材 ③ パーテーションルーム(25,080円×50)、パーテーションルーム屋根(10,450円×50)、簡易ベット(27,500円×50)、非常用トイレ等(40,920円×10+処理キッド187,000円)、非接触体温計(12,100円×28)、救急箱50人用(59,400円×2)、消毒液、ハンドソープ、ペーパータオル、使い捨て手袋等(674,630円)、石油ストーブ(26,400円×20)、ジェットヒーター(272,800円×2)、ポリタンク(1,760円×28)、不織布毛布(3,520円×200)、消毒ケアコール(9,350円×4)、除菌ジェル(1,188円×24)、除菌ウェットティッシュ(660円×120)、業務用加湿器(500,000円×15)、スポット冷房機(100,000円×20台) 詳細は別紙参照 ④ 地方公共団体	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.7.27	R3.3.24	6,777,122	6,777,000	コロナ禍における災害発生時の避難所運営における安全・安心に備える事ができた。	総務課 0267-97-2121
2	子育て家庭臨時特別支援事業	① 新型コロナウイルスの影響を受けた子育て家庭の経済的負担の軽減を図る。 ② R2.4.28~R3.3.31までに出生した者へ一律給付(R2年度中に給付が完了した者に本交付金を充当) ③ 10万円×32人 ④ 保護者	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.6.22	R3.3.30	3,200,000	3,200,000	給付金の支給により家計への支援と経済の活性化を図った	保健福祉課 0267-97-3600
3	県・市町村連携新型コロナウイルス拡大防止協力企業等特別支援事業	①② 長野県と市町村が連携して実施する、休業要請に応じた事業所に対する協力金等給付事業への市町村協力金(1事業所当たり県20万円・市町村10万円の計30万円を給付)及び村独自加算10万円 ③ 13事業所×(10万円(市町村協力金分)+10万円(村独自加算金分)) ④ 事業者	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.6.22	R2.11.9	2,600,000	2,600,000	長野県と市町村が連携して実施する、休業要請に応じた事業所に対する協力金等給付事業及び村独自加算を行うことで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の事業継続を支援することができた。	企画課 0267-97-2123
4	住民応援・経済対策事業	① 新型コロナウイルスの影響を受けている住民と商工業者の両方を支援するため、村内の各店舗等で使える「多目的利用券」を発行する。 ② 村内に住所のある者に発行する利用券 ③ 1万円×4,400人+印刷費(944千円)、郵送料(772千円) ※県補助金 14,371千円 追加交付分 5,000円×3,986人+印刷費(666千円)、郵送料(552千円) ④ 住民等	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.6.22	R3.3.9	66,490,276	52,119,000	村内事業所で使用できる多目的利用券の発行により、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済の活性化が図れた。 経済効果:63,558,500円(利用券換金額)	企画課 0267-97-2123
5	密集軽減のための輸送能力増強事業(スクールバス)	①② スクールバスの運用にあたり、密集を避けるためのバスの増便を実施するのに必要な経費を村営バス特別会計へ繰り出す。村営バス特別会計から通常の業務委託に加えて、増便分の委託費を支出する。 ③ 対象期間 4月~3月(実施日数 43日× 往復 3万円) ④ 村営バス(特別会計)	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4.1	R2.9.29	1,290,000	1,290,000	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中学校スクールバスの増便を行い、3密の回避が図れた。	企画課 0267-97-2123
6	野菜消費拡大PR事業	① 外食産業や宿泊業の低迷により、基幹産業である野菜の消費量の落ち込みや価格の低迷が懸念されることから、川上村や高原野菜をPRし、消費拡大と知名度向上を図る。 ② 野菜購入費、ポスターやポップ、PRポロシャツ等の印刷製本費、ポスター等の梱包や発送業務、ホームページ作成業務等の委託料 ③ 野菜購入費(59,300円)、印刷(796,076円) 委託料(ホームページ作成:495,000円、ロゴマーク作成:440,000円、ポスター配布:336,380円、計1,271,380円) ④ 地方公共団体	III-2. 地域経済の活性化	R2.6.22	R2.12.28	2,126,756	2,126,000	ホームページや小売店でのポスター掲示などのコロナ禍に対応した方法でPRを実施し、川上村産の高原野菜の消費拡大や知名度の向上を図ることができた。	産業建設課 0267-97-2121

実施計画No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費(円)	臨時交付金充当額(円)	事業効果(実績)	担当課電話番号
7	農業雇用者待機要請協力金給付事業	①② 新型コロナウイルス感染防止のため、実習生や日本人労働者に対し村が2週間の待機要請を行ったことから、実施農家に対し協力金(1人2万円)を給付する。 ③ 2万円×受入れ労働力418人 ④ 次の2要件を満たすもの⑦認定農業者であること。①実習生や日本人労働者と雇用契約書等を締結していること。	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.10.1	R3.2.18	8,360,000	8,360,000	2週間の待機によって感染拡大を防止するとともに、実習生や日本人労働者の2週間待機により、作業予定等の変更などの影響を受けた農家を支援することができた。	産業建設課 0267-97-2121
8	公共的空間安全・安心確保事業(ヘルシーパーク)	① アルコール消毒液が入手困難な状況が続いているため、電解水生成装置(次亜塩素酸水生成機)を配備し、公共施設内の消毒を行い、感染症予防を徹底する。また、希望する住民へ消毒液を供給する。 ② 電解水生成装置 ③ 495,000円×1台 ④ 地方公共団体、住民等	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.5.21	R2.5.28	495,000	495,000	アルコール消毒液が入手困難と状況が続いていたため、電解水生成装置(次亜塩素酸水生成機)を配備し、公共施設内の消毒を行い、感染症予防を徹底することができた	総務課 0267-97-2121
9	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業	新型コロナウイルス対策のため、村診療所の体制強化を図るため、物品等(空気清浄機・グリーンパーティション・マスク・飛沫防止スクリーン)を購入体制等の強化を図る。 ② 衛生用品及び備品(マスク、フェイスシールド、医療用コート、飛沫防止シート・医療業務用空気清浄機(ウイルス・菌除去)発熱外来室用(グリーンパーティション・除湿加湿機能付空気清浄機))整備に係る経費を川上村診療所特別会計へ繰り出す ③ マスク(大人用):@60×2,500×1.1=165,000円 マスク(小人用):@68×2,500×1.1=187,000円 フェイスシールド:@400×400×1.1=176,000円 医療用コート:@1,369×300×1.1=451,770円 医療空気清浄機:@330,000×2×1.1=726,000円 グリーンパーティション@254,540×4=1,018,160円、除湿加湿機能付空気清浄機@143,000×2=286,000円、飛沫防止シート Lシート@12,903×15=193,545円、飛沫防止シート ロング@29,920×2=59,840円 ④川上村診療所(特別会計)	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4.2	R3.1.19	3,263,315	3,263,000	新型コロナウイルス院内感染を防ぐために空気清浄器・グリーンパーティション・マスク・フェイスシールド・防護服・飛沫防止スクリーンを購入し感染対策を徹底的にし院内感染を防ぎました。また、地域の感染状況等を踏まえた医療提供体制がとれた。	川上村診療所 0267-97-3216
10	子育て支援センター感染防止事業	① 免疫力の弱い乳幼児を中心に、村内外から多数の利用があり、感染症の拡大が常に懸念されるなか、床暖房・木造建築の環境により室内の湿度が極端に低いため業務用加湿器を設置する。 ② 業務用加湿器 ③ 497,500円*2台 ④ 地方公共団体	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.9.23	R2.12.10	994,400	994,000	プレイルーム内の20%前後しかなかった湿度が、40%~50%確保つことができている。空気清浄、ウイルス除去機能もあり、利用者の安心度も高まっている。	子育て支援センター 0267-972143
11	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	① オンライン授業の実施に際し、インターネット接続環境のない家庭を支援するため、文化センターに児童生徒が利用できるシステムを整備する。 ② PC・タブレット導入経費・wifi環境整備改修工事 ③ PC:2台×433,510円 タブレット端末:2台×237,490円 通信費(WI-FI工事費):138,160円 ④ 地方公共団体	Ⅳ-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R2.7.17	R2.10.29	1,480,160	1,480,000	オンライン事業の実施に際し、図書館に児童生徒が利用できるシステム整備し、インターネット回線がない家庭を支援することができた。	教育振興課 0267-97-2000
12	文化センター洗面所自動水栓改修事業	① 新型コロナウイルス感染症対策のため、洗面所を蛇口に触れず手が洗えるよう、センサー感知式へ改修する。 ② センサー感知式水道 ③ 45,100円×17カ所 ④ 地方公共団体	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.10.29	R3.2.24	766,040	766,000	センサーが感知して、水を出し、止めることができるため、他の人が使った蛇口に触れる必要がなく、衛生的に手を洗うことができるようになった。	教育振興課 0267-97-2000

実施計画No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費(円)	臨時交付金充当額(円)	事業効果(実績)	担当課電話番号
13	公共的空間安全・安心確保事業 (小中学校)	① 村内小中学校において新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のために使用する備品を整備する。 ②③ マスク、アルコール、非接触性体温計、間仕切り、テント等の購入費 地方単独分 学校教育係分150万円、共同調理場30万円、一 小分100.5万円、二小分91万円、中学分95万円 詳細は別紙参 照 ④ 小中学校、共同調理場	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4.1	R3.3.30	4,945,218	4,663,000	三校の校舎入口に非接触体温計、パーテーションなどを設置。 児童、生徒、教職員、来校者が安心して来校できる環境が作られた。	教育振興課学校教育係 97-2600
14	学校給食費無償化事業	① 新型コロナウイルス感染拡大に伴う学校の臨時休業等による家計への負担を軽減するため、小中学校の児童・生徒の給食費の無償化相当額を給付する。 ② 保護者から徴収する給食費 ③ 令和2年4月1日から令和3年3月31日までの給食費 (185日(授業日)*288円(1食)*176人(一小102人、二小74人))+ (185日(授業日)*309円(1食)*80人(中学)) ④ 保護者	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.4.1	R3.3.8	13,237,146	13,237,000	小学生、中学生それぞれ一人につき下記の金額で保護者に対して負担軽減をはかれた。 小学生 @288円×185日=53,280円/人 中学生 @309円×185日=57,165円/人	教育振興課学校教育係 97-2600
15	学校保健特別対策事業費補助金	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ① 新型コロナウイルス感染症防止対策のため、村内小中学校(3校)にある水栓を自動化する。 ② センサー感知式水道 ③ 一小分33,333円×30カ所+二小分33,333円×30カ所+中学分33,333×30カ所 ④ 小中学校	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.6.15	R2.7.14	3,006,850	1,500,000	三校児童生徒が使用する水道が自動水栓化され、接触等を気にすることなくうがい・手洗いを推奨することができた。 児童・生徒が安心して学校生活を送ることができた。	教育振興課学校教育係 97-2600
16	共同調理場電解水生成装置設置事業	① 新型コロナウイルス感染症対策のため、村内学校へ給食を提供する共同調理場に電解水生成装置を設置する。 ② 電解水生成装置 ③ 434,500円*1台 ④ 地方公共団体	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.6.22	R2.7.31	434,500	434,000	電解水生成装置を設置し、調理場の空気環境をより衛生的に保つことができるようになり、コロナ禍であっても安心・安全な給食を提供することができた。	教育振興課学校教育係 97-2600
17	公立学校情報機器整備費補助金 (単独分)	①② GIGAスクール構想の実現に必要な1人1台タブレット端末の整備 ③ 機器購入経費(消耗品、ソフトウェア等含む。ソフトウェアに関しては令和2年度対象分のみ。) 上記事業に関連した地方単独整備分 地方単独分 事務局1台分 145,735円 一小 50台分 4,174,554円 二小 35台分 2,843,425円 中学 44台分 3,739,928円 追加購入分一小、二小、中学114,000円×9台 +5,500円 国補継足分 一小65台分 5,426,850円 二小53台分 4,305,720円 中学50台分 4,249,900円(一小、中学4.5万円、二小4.59万円国庫補助)※端数のため1台あたりの単価算出不可。 ④ 小中学校	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R2.7.31	R3.3.29	30,498,060	25,207,000	国庫補助基準を超える1人1台タブレット端末の整備分について、タブレット端末に関連する整備を行った。村内3校すべての児童生徒へ端末を整備することができた。	教育振興課 0267-97-2600
18	密集軽減のための輸送能力増強事業 (高齢者福祉事業)	① 福祉事業(社会福祉協議会運営)の高齢者送迎時に、3密状態を防ぐために増便する必要があるため、村が所有するデイサービスセンターに新たに車両を配備する。 宅老所:軽自動車2台→3台 デイサービス:リフト付きワゴン車3台→4台 生きがいデイ(おたっしやクラブ):ワゴン車2台→3台 ②③ 軽リフト車 1,981千円、リフト付ワゴン車 4,798千円、ワゴン車 3,670千円 ④ 地方公共団体	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.9.23	R3.3.19	10,448,750	10,448,000	デイサービス、宅老所、生きがいデイ(おたっしやクラブ)に1台ずつ車両を配備し、1回につき、輸送人数を半数にして送迎し密を避けることで、感染のリスクを低減につながった。送迎体制やデイサービスの環境を整備することにより、安心してサービスを利用してもらうことができ、利用控えもなかった。	保健福祉課 0267-97-3600

実施計画No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費(円)	臨時交付金充当額(円)	事業効果(実績)	担当課電話番号
19	公共的空間安全・安心確保事業 (デイサービスセンター)	① 新型コロナウイルス感染症対策のため、デイサービスセンターに電解水生成装置を整備する。また、3密回避を目的とする高齢者福祉事業利用者の分散受入に対応するため、食材保管の冷凍冷蔵庫を購入する。 ②③ 電解水生成装置 495,000円×1台 業務用冷凍冷蔵庫 495,000円×1台 ④ 地方公共団体	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.9.23	R2.10.29	990,000	990,000	電解水生成装置を設置し、調理場の環境をより衛生的に保つことができるようになり、コロナ禍であっても安心・安全な昼食を利用者に提供することができた。 感染拡大時期にはクラスター等の防止のため、デイサービスの利用者受け入れを午前と午後で2回に分けて行い、食事も配食という形で自宅で摂ってもらう体制を整備している。業務用冷蔵庫は体制整備に伴い増加した食材や調理後の食事の保管に使用し、食中毒等の事故も起こっていない。	保健福祉課 0267-97-3600
20	自動体温検知システム整備事業	① 村が実施する健診や会議開催等の各種事業で、施設等の入口での検温を実施し、高熱の人を施設内に入場させないようにして感染を未然に予防する。 ② 自動体温検知システム・非接触式感知器の購入費 ③ 自動体温検知システム436千円、非接触式感知器218千円×2台、追加モニター46千円 ④ 地方公共団体	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.10.1	R2.10.20	917,925	917,000	公共施設等の空間において、利用者の安全・安心を確保するため、自動体温検知システムを設置することにより、発熱がある方を早期に発見する事ができるようになり、来庁者が安心して来れる環境を整えた	保健福祉課 0267-97-3601
21	マスク備蓄事業	① 第二波、第三波の流行に備え、住民配布用のマスクを備蓄する。村内で感染者が発生した際には、備蓄マスクを住民へ配布する。 ② 備蓄マスク25,200枚 ③ 25,200枚×50円=1,260,000円 ④ 住民等	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.5.20	R2.10.16	1,259,940	1,259,000	新型コロナウイルス感染症の第1派時にマスク不足が発生した。今後のマスク不足に対応するためマスクを備蓄する事により、村民の安心に寄与した。	総務課 0267-97-2121
22	川上村旅館・ホテル業事業者支援金交付事業	① 新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けた村内の旅館・ホテル業者の事業継続を支援する。 ② 各宿泊施設の客室数×20,000円を交付する。 ③ 客室数220室×20,000円 ④ 村内事業者	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.9.23	R3.3.9	4,520,000	4,400,000	新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けた村内の旅館・ホテル業の事業者へ客室数に応じた支援金を交付することにより、事業者の事業継続を支援することができた。	企画課 0267-97-2123
23	川上村ひとり親世帯への臨時特別給付金支給事業	①② 新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受けたひとり親世帯に対する臨時特別給付金を支給する。 ③ 高校生以上 18人×20,000円、中学生以下 22人×10,000円 ④ 保護者	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.5.29	R2.10.9	580,000	580,000	給付金の支給により家計への支援と経済の活性化を図った	保健福祉課 0267-97-3600
24	Web会議及びリモートワーク用システム構築事業	①② 役場職員のリモート会議及びリモートワーク用の端末を整備する。 ③ 専用PC15台×260,920円、端末セットアップ15台×178,420円 ④ 地方公共団体	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R2.10.19	R2.12.25	2,196,700	2,196,000	役場庁舎、ヘルシーパーク、文化センターにWeb会議用の端末を整備した。 コロナ禍でWeb会議の頻度が増加し、高頻度で現在も活用している。	0267-97-2121
25	修学旅行キャンセル料支援事業	①② 新型コロナウイルス感染症予防のため、修学旅行をキャンセルした場合に発生するキャンセル料を負担する。 ③ キャンセル料分を保護者等に補助 中学 児童25名×9,598円=239,950円 ④ 保護者等	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.4.15	R2.12.25	239,950	239,000	新型コロナウイルス感染症のためキャンセルとなった中学生25名分の修学旅行(沖縄)キャンセル料を補助した。	教育振興課学校教育係 97-2600
26	デイサービスセンターエアコン追加整備事業	① 村が所有するデイサービスセンター(社会福祉協議会運営)において換気をしながら冷房効果を維持するため、エアコンを追加整備し、高齢者の熱中症予防を図る。 ②③エアコン設備工事(業務用):3台(工事費)6,600千円(設計監理委託)847千円 ④地方公共団体	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.12.18	R3.3.5	7,447,000	7,447,000	新型コロナウイルスの感染予防のため、換気を十分しながらエアコンを運転し、熱中症になる高齢者もなく、利用者が快適に過ごすことができた。また、施設でのクラスターの発生等もなかった。	保健福祉課 0267-97-3600

実施計画No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費（円）	臨時交付金充当額（円）	事業効果（実績）	担当課電話番号
27	学生支援金交付事業	①② 学校の臨時休業等によるの影響を受け、家計負担が増大する状況にある学生やその家庭を支援する。 ③ 高校生20,000円×115人、大学生50,000×150人、消耗品100千円、印刷製本費100千円 ④ 高校生・大学生の保護者	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.10.2	R3.2.9	9,035,710	9,035,000	支援を希望する学生に対して給付金を支給し、家計支援を図ることができた。	0267-97-2122
28	職員感染防止備品購入事業（ヘルシーパーク）	① 健診や避難所対応時における職員の感染防止を図る。 ② 感染防止備品 ③ 手指消毒液等消耗品費711,272円、タープテント等備品購入費449,773円 詳細は別紙参照 ④ 地方公共団体	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.5.8	R3.3.1	1,218,473	1,162,000	庁舎内での感染拡大を防ぐため、職員間の間仕切りを設置したり、庁舎内消毒をおこなった	総務課 0267-97-2121
29	電子黒板購入事業	① 休校時のオンライン授業や3密を回避した授業を実施する際に必要な電子黒板を整備する。 ② 電子黒板購入・設置費 ③ 589千円×14台＝8,238千円 ※端数調整あり ④ 小中学校	I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.1.26	R3.3.29	8,239,000	8,238,000	村内3校のすべての普通教室へ電子黒板を整備することができた。	教育振興課 0267-97-2600
31	学校保健特別対策事業費補助金（単独分）	（学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業） ① 新型コロナウイルス感染症防止対策のため、村内小中学校（3校）にある水栓を自動化する。 ② センサー感知式水道 ③ 一小分取付部品243,000円+二小分取付部品187,000円+中学分33,000円×10カ所+取付部品409,000円 ④ 小中学校	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.6.15	R2.11.12	1,160,885	1,160,000	接触による感染を防ぐため、村内3校の水栓を自動化した。安全に生活を送ることができた。	教育振興課学校教育係 97-2600
32	公共施設自動体温検知システム整備事業	① 村が管理する役場等公共施設の入口での検温を実施し、高熱の人を施設内に入場させないようにして感染拡大を予防する。 ② 自動体温検知システムの購入費 ③ 自動体温検知システム418千円×3台 ④ 地方公共団体	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.12.17	R3.1.4	1,254,000	1,254,000	役場庁舎と文化センターの入り口に設置することで、来庁者の検温を自動で行い、窓口業務からの感染拡大を予防した。	総務課 0267-97-2121
33	PCR検査補助事業	① 住民及び帰省・帰宅する者に対してPCR検査を受けた費用を補助し、住民が安心して生活できる環境を整える。 ② PCR検査費用の一部補助 ③ 郵送：10,000円×50人、医療機関：20,000円×25人 ④ 住民等	I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	R2.11.24	R3.3.18	805,254	805,000	PCR検査費用の一部補助をすることで帰省・帰宅する方が安心して生活をおくることができた。	保健福祉課 0267-97-3600
34	中学校音楽室エアコン整備事業	① 中学校音楽室において換気をしながら冷暖房効果を維持するため、エアコンを整備する。 ②③ エアコン設備工事：2台（工事費）798千円 ④ 中学校	I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.1.25	R3.3.31	798,600	798,000	中学校音楽室へエアコンを設置した。換気を行いながら室温を維持でき、授業を行うことができた。	教育振興課学校教育係 97-2600
35	子育て支援センター換気対策事業	① 子育て支援センター入口に網戸を設置し、換気機能を高め感染予防を図る。 ②③ 網戸設置1カ所 90千円 ④ 地方公共団体	I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.1.26	R3.3.27	86,350	86,000	虫の侵入を防ぎながら、換気機能を高めることができた。	子育て支援センター 0267-972143
36	職員感染防止備品購入事業（役場庁舎）	① 来庁者との接触等による感染防止を図る。 ② 感染防止備品 ③ 消毒液等消耗品費880,284円、仮囲いパイプスタンド等備品購入費518,994円 詳細は別紙参照 ④ 地方公共団体	I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.2.19	R3.3.15	1,401,499	1,400,000	庁舎内での感染拡大を防ぐため、職員間の間仕切りを設置したり、庁舎内消毒をおこなった	総務課 0267-97-2121

実施計画No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費(円)	臨時交付金充当額(円)	事業効果(実績)	担当課電話番号
37	保育園行事観覧場所増設事業	① 卒園式等行事に保護者席等として 適切な距離を保ちながら密集軽減を図るため、保育園遊戯室とプレイガーデンの間のウッドデッキ部分にサンルームを設置する。 ② プレイガーデン側にホリカホネート等で壁を作りプール側、園庭側はカーテンとする。 ③ 直接工事費2773650円、現場管理費462700円、一般管理費400000円、消費税363635円 ④ 地方公共団体	I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.2.15	R3.3.31	3,630,000	3,630,000	入園式、発表会等の行事の際、椅子を置き、広場以外での保護者の観覧場所が確保出来た。行事の開催が気温の低い時期であるが、サンルームであるため寒さを凌いで観覧出来た。	保育所 97-2141
38	公共的空間安全・安心確保事業(公民館)	① 村内各公民館において新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のために使用する備品の整備する。 ②③ 非接触タブレット型検温器購入 159,500円×9台 ④ 地方公共団体	I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.2.15	R3.3.31	1,435,500	1,435,000	各地区公民館を安心して利用できるよう、1台ずつ非接触タブレット型検温器を整備した。	教育振興課 0267-97-2000
39	川上村飲食業・運送事業者支援金交付事業	① 新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな影響を受けた村内の飲食業・運送事業者の事業継続を支援する。 ② 1事業者あたり300,000円を交付する。 ③ 22事業者×300,000円 ④ 事業者	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R3.1.26	R3.3.31	4,800,000	4,800,000	新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな影響を受けた村内の飲食業・運送事業者に支援金を交付することにより、事業者の事業継続を支援することができた。	企画課 0267-97-2123
40	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金(単独分)	① GIGAスクールの実現に必要なネットワーク環境を整備する。 ② 校内LAN工事、ネットワーク機器・アクセスポイント設定費用、キャビネット等 ③ 国庫継足分 ・校内LAN工事 2,398万円 ・キャビネット整備 313.5万円 ・事務費 11.5万円 ・総事業費2,723万円-国補対象事業費2,305万円=418万円 ④ 小中学校	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R2.6.19	R3.3.31	418,000	418,000	国庫補助基準を超える校内LANの整備を実施した。校内において快適にICT教育を実施できる環境が整った。	教育振興課 0267-97-2600
41	文化芸術振興費補助金	(文化施設の感染症防止対策事業) ① 空調設備を湿度調整・換気機能のある物に改修し新型コロナ対策をする。 ② 文化センター練習室空調設備改修工事 ③ 改修工事一式 6,589,000円 ④ 文化センター	III-2. 地域経済の活性化	R2.9.18	R3.2.17	6,380,000	3,190,000	練習室の空調設備を湿度調整・換気機能のあるものに改修し、利用者が安心して利用できる環境づくりができた。	教育振興課 0267-97-2000
42	子ども・子育て支援交付金	① 新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校の臨時休業等により、春休み終了日の翌日以降、平日において午前中から児童クラブを開所する。 ② 臨時休業時特別開所支援事業、臨時休業時特別開所人材確保支援事業 ③ 謝礼931千円、交通費20千円 ④ 地方公共団体	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.4.1	R2.6.9	1,349,760	317,000	就労等により児童を見守ることができない家庭のため児童クラブを開所し保護者の負担軽減を図った	保健福祉課 0267-97-3600
43	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ① 村内小中学校において新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のために使用する備品を整備する。 ②③ 自動体温検知器、検温タブレット、加湿空気清浄機等購入費 地方単独分 一小分40万円、二小分40万円、中学分40万円 国庫補助分 一小分40万円、二小分40万円、中学分40万円 ④ 小中学校	I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.2.4	R3.3.25	2,420,500	1,200,000	村内3校に自動体温検知器、検温タブレット、加湿空気清浄器を整備し、児童生徒が安心して学校生活を送ることができた。	教育振興課学校教育係 97-2600

実施 計画 No	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費（円）	臨時交付金充当 額（円）	事業効果（実績）	担当課電話番号
44	学校保健特別対策事業費補助金 （単独分）	（感染症対策等の学校教育活動継続支援事業） ① 村内小中学校において新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のために使用する備品を整備する。 ②③ 自動体温検知器、検温タブレット、加湿空気清浄機等購入費 地方単独分 二小分159千円、中学分159千円 ④ 小中学校	I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.2.4	R3.3.22	319,000	318,000	国庫補助基準を超える分について、村内2校に検温タブレットを整備し、児童生徒が安心して学校生活を送ることができた。	教育振興課学校教育係 97-2600
45	川上村福祉事業者緊急支援事業	① 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る自主休業により影響を受けた川上村社会福祉協議会の経営を支援する。 ② 福祉事業の運営費 ③ 4,000千円×1者 ④ 川上村社会福祉協議会	①-II-3. 事業継続に困っている中 小・小規模事業者等への支援	R2.4.1	R3.3.29	6,350,000	4,000,000	高齢者福祉サービスの受け皿となっている社会福祉協議会の事業所運営を支援することにより、自主休業等で大きな影響を受けた事業の継続を支援することができた。	保健福祉課 0267-97-3600
46	川上村観光事業者緊急支援事業	① 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る自主休業により影響を受けた川上村振興公社（廻り目平観光施設）の経営を支援する。 ② 廻り目平キャンプ場等の運営費 ③ 8,000千円×1者 ④ 川上村振興公社	①-II-3. 事業継続に困っている中 小・小規模事業者等への支援	R2.4.1	R2.12.9	8,000,000	8,000,000	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る自主休業により影響を受けた川上村振興公社（廻り目平観光施設）の経営継続を支援することができた。	企画課 0267-97-2123
合計						237,667,639	208,233,000		